平成 29 年 9 月 28 日

保護者のみなさまへ

常盤木学園高等学校
校　長　松良　千廣

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る本校の対応について（ご通知）

昨今の北朝鮮による弾道ミサイル発射について、以下のように定めておきます。ご家庭でもご確認いただき、身の安全を守るようお願いいたします。

また、非常時の対応については、報道機関等を通じて発せられる情報や政府の指示に従って行動してください。

記

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について

1.生徒が校内にいる場合
- 学年ごとにあらかじめ決めてある地下避難場所に速やかに移動する
- 安全が確認されるまで、避難場所に待機する

2.生徒が在宅の場合
- 窓から離れるか、窓の無い部屋に移動する
- 在宅時には様々な手段で情報を収集し、以下の⑴～⑶にてご対応をお願いします
  - **⑴ Ｊアラート等による緊急情報発表から、ミサイルなどの落下まで＝自宅待機**
  - **⑵ 日本の領海外に落下＝通常登校**
  - **⑶ 日本の領土・領海内に落下＝基本的に通常登校**

※状況により「臨時休業」の措置を講じる場合、同報配信や Web サイトなどにより情報を発出します

3.生徒が登下校中の場合
- 近くの建物に避難し、窓から離れるか、できれば地下などで廊下に伏せ、頭部を守る
- 近くに建物が無い場合、物陰などに身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る
- 自動車等は燃料に引火する恐れがあるので、できるだけ車両から離れる

4.ミサイル等が落下した場合
- 近くにミサイルが落下した場合、屋外にいた場合は口と鼻をハンカチなどで覆いながら現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する
- 屋内にいる場合は換気扇を止め、目張りをして室内を密閉する
- 弾頭の種類に応じて、被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネット等を通して可能な限り情報収集に努めるとともに、政府・行政からの指示があればそれにしたがって落ちついて行動する
- 事態が沈静化するまで、不要不急の外出を避け、周囲に不審な物や人がいないか注意して安全確保に努める

以　上